

◆豚オースキー病予防

平成4年12月にNOSAI花巻管内で、豚オースキー病（AD）抗体が検出（発病した）されてからは、このまま沈静化してくれと願いながら、ワクチン接種を行っていますが、残念ながらこのADワクチン、発症を抑える効果には（ウイルスを排せつさせない）、優れていますが、感染を防ぐ効果は低い、といわれています。

予防方法は、

1. 汚染地域からの豚の導入は避ける
2. 陰性証明書が添付の豚を導入した場合でも、必ず着後検査を受ける
3. 車、人、器具によるウイルスの持ち込み防ぐ（消毒を徹底する）
4. 野生動物の侵入を防ぐ

などあくまで日常の衛生的措置を実行する以外にはありません。あなたの農場が汚染農場になるか、ならないかは、すべてあなたの手にかかっているのです。発症が始まり、ADの姿が見えなくなるこの春の時期から予防を心がけないと、次の発症時期（冬期間）にはあなたの農場に姿を現すかもしれません。